

中学公民プリント (過去問類似)

国会・内閣・裁判所

名前

得点

/8

問1 予算の議決や条約の承認などの重要な事項において、日本の国会で「衆議院の優越」が認められている理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 高知公立入試 類似)

1. 衆議院は参議院に比べて任期が短く、解散があるため、より国民の意思を反映しやすいと考えられているから
2. 衆議院は参議院よりも議員の被選挙権が得られる年齢が高く、より熟練した政治判断が期待できるから
3. 衆議院は行政機関である内閣が制定する「政令」の内容を、事前に審査する独占的な権限を持っているから
4. 衆議院は国政に関する調査を行う権限を唯一持っており、行政の監視を独占的に行う立場にあるから

問2 衆議院の解散が行われたのちに衆議院議員総選挙が実施され、その選挙の日から30日以内に召集される国会の名称として、最も適切なものはどれですか。なお、この国会では内閣総理大臣の指名などが行われます。 (2020年 三重公立入試 類似)

1. 毎年1回、1月中に召集される通常国会
2. 内閣が必要と認めたとときや、いずれかの議院の総議員の4分の1以上の要求があったときに召集される臨時国会
3. 衆議院の解散に伴う総選挙の後に召集される特別国会
4. 衆議院が解散されているときに、国に緊急の必要がある場合に開催される参議院の緊急集会

問3 日本国憲法において定められている、内閣を構成する国務大臣の任命に関する条件として正しいものはどれですか。 (2026年 和歌山公立入試 類似)

1. 国務大臣の過半数は、国会議員の中から選ばなければならない。
2. 国務大臣の全員が、国会議員の中から選ばなければならない。
3. 国務大臣の3分の2以上が、国会議員の中から選ばなければならない。
4. 国務大臣は、国民の直接投票によって国会議員の中から選ばなければならない。

問4 法律案が両議院で可決され、法律として正式に成立した後に、その内容を広く国民に知らせる「公布」の手続きについて述べたものとして、正しいものはどれですか。 (2026年 兵庫公立入試 類似)

1. 内閣の助言と承認に基づき、天皇が国民に対して法律を公布する。
2. 内閣総理大臣が、行政の責任者として署名・捺印することで法律を公布する。
3. 衆議院と参議院の両議長が連名で、国会の決定事項として国民に公布する。
4. 最高裁判所が憲法に照らして審査を行い、問題がないと判断された場合に公布する。

問5 裁判員制度の対象となる裁判の種類と、裁判員が果たす役割の組み合わせとして正しいものはどれか。 (2015年 岐阜公立入試 類似)

1. 殺人などの重大な刑事裁判において、裁判官とともに有罪・無罪の判断や刑罰の内容を決定する。
2. 金銭トラブルなどの民事裁判において、裁判官とともに損害賠償の額を決定する。
3. すべての刑事裁判において、検察官の主張が正しいかどうかを中立な立場から助言する。
4. 行政訴訟において、裁判官の判断が憲法に違反していないかを確認する。

問6 司法制度のあり方について説明した次の文章のうち、検察審査会の役割や仕組みとして正しいものを選びなさい。 (2024年 和歌山公立入試 類似)

1. 検察官が不起訴処分にした事件について、くじで選ばれた国民がその適否を審査する。
2. 特定の重大な刑事裁判において、裁判官とともに有罪・無罪や刑罰の内容を決定する。
3. 民事裁判において、法的な知識が乏しい当事者を支援するために公的な法律相談を行う。
4. 最高裁判所の裁判官がその職務に適しているかを、衆議院議員総選挙の際に国民が投票で判断する。

問7 日本の国家機関が持つ権限のうち、「衆参両議院による国政調査権の行使」や「弾劾裁判所の設置」、「憲法改正の発議」は国会の重要な役割です。これらに対し、天皇の国事行為において「内閣の助言と承認」という仕組みがとられている憲法上の理由として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 三重公立入試 類似)

1. 天皇を政治的な争いから切り離し、内閣が政治的責任を負うことで象徴としての地位を守るため
2. 天皇が自らの判断で国政を主導できるようにし、内閣と協力して強力な政治を行うため
3. 天皇が最高裁判所の裁判官と同様の権限を持ち、内閣の活動を監視しやすくするため
4. 天皇が国会の議決なしに憲法を改正できるよう、内閣が手続きを簡略化するため

問8 三権分立の原則に基づき、内閣が司法府に対して持っている権限として正しいものはどれですか。 (2024年 神奈川県公立入試 類似)

1. 最高裁判所長官の指名と、長官以外の裁判官の任命を行う権限
2. 裁判が正しく行われているかを判断するための三審制を運用する権限
3. 法律が憲法に違反していないかを審査する違憲審査制を指揮する権限
4. 特定の刑事事件について、最高裁判所の判決を覆して再審を命じる権限

答え合わせ・解説

問1	答え 1 衆議院は参議院に比べて任期が短く、解散があるため、より国民の意思を反映しやすいと考えられているから	衆議院の任期は4年で、参議院の6年に比べて短く設定されています。また、任期途中での解散もあるため、選挙を通じて国民の最新の意思が反映されやすいという特徴があります。そのため、二院の議決が一致しない場合に衆議院の議決を優先させることで、民主主義の原則をより強く機能させています。国政調査権は両議院に認められている権限であり、衆議院の優越の理由ではありません。
問2	答え 3 衆議院の解散に伴う総選挙の後に召集される特別国会	日本国憲法第54条の規定に基づき、衆議院の解散による総選挙が行われた後は、新しい衆議院議員が選出されているため、これまでの内閣は総辞職しなければなりません。そのため、選挙日から30日以内に「特別国会（特別会）」を召集し、新たな内閣総理大臣を指名する必要があります。1月中に召集されるのは通常国会、特定の議題のために随時召集されるのは臨時国会であり、これらとは召集のきっかけが異なります。
問3	答え 1 国務大臣の過半数は、国会議員の中から選ばなければならない。	日本国憲法第68条の規定により、内閣総理大臣が国務大臣を任命する際、その人数の半分以上（過半数）が国会議員である必要があります。これは、内閣が国会の信任に基づいて成立する「議院内閣制」の仕組みを維持するための重要なルールです。一方で、過半数に達していれば、民間人（国会議員ではない人）を大臣に任命することも可能です。
問4	答え 1 内閣の助言と承認に基づき、天皇が国民に対して法律を公布する。	成立した法律を国民に周知させる手続きを「公布」と呼びます。これは日本国憲法に定められた天皇の国事行為の一つであり、内閣の助言と承認を必要とします。天皇は国政に関する権能を有しないため、自らの意思で内容を修正したり公布を拒否したりすることはできません。この手続きを経て、法律は効力を持つための準備が整います。
問5	答え 1 殺人などの重大な刑事裁判において、裁判官とともに有罪・無罪の判断や刑罰の内容を決定する。	裁判員制度は、国民が司法に参加することで裁判への理解を深め、信頼を高めることを目的としています。対象となるのは殺人や強盗致死傷などの重大な刑事裁判に限られており、民事裁判は含まれません。裁判員は裁判官と共に対等な立場で審理に臨み、有罪か無罪かの判断だけでなく、有罪の場合の具体的な刑罰（量刑）についても決定に関与します。
問6	答え 1 検察官が不起訴処分にした事件について、くじで選ばれた国民がその適否を審査する。	検察審査会は、検察官が独占的に持つ「起訴」の判断権を国民が監視する仕組みです。これに対し、裁判官とともに裁判を行うのは「裁判員制度」、法律相談の支援を行うのは「日本司法支援センター（法テラス）」、最高裁判所の裁判官をチェックするのは「国民審査」であり、それぞれ役割が異なります。検察審査会による審査の結果、「起訴すべき」という議決が繰り返された場合には、検察官の判断にかかわらず強制的に起訴される仕組みも導入されています。
問7	答え 1 天皇を政治的な争いから切り離し、内閣が政治的責任を負うことで象徴としての地位を守るため	日本国憲法における天皇は、主権者である国民の総意に基づく「象徴」であり、政治的な実権を持ちません。国事行為に内閣の助言と承認を義務付けることで、天皇が直接政治に関与することを防ぐとともに、その行為から生じる責任をすべて内閣が引き受けるように設計されています。これにより、天皇の象徴としての立場が維持されています。
問8	答え 1 最高裁判所長官の指名と、長官以外の裁判官の任命を行う権限	内閣は司法に対する抑制手段として、人事に関する権限を持っています。具体的には、最高裁判所の長官を指名し（任命は天皇が行う）、それ以外の最高裁判所裁判官を任命します。また、下級裁判所の裁判官についても、最高裁判所が作成した名簿に基づいて任命を行います。これにより、行政が司法の構成に関与することで、権力の偏りを防いでいます。三審制は司法府内部の仕組みであり、違憲審査権は裁判所が持つ権限です。